



各 位

株式会社 東北銀行

「とうぎん SDGs 取組支援サービス」による SDGs 宣言策定支援について (有限会社菅原紙器)

株式会社東北銀行（取締役頭取 佐藤 健志）は、「とうぎん SDGs 取組支援サービス」を通じて、有限会社菅原紙器（代表取締役 菅原 章）のSDGs宣言を策定支援いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

これからも当行は、地域の皆様と歩み続け、持続可能な地域社会の実現に向けて、積極的に取り組んでまいります。

記

1. 会社概要

企 業 名	有限会社菅原紙器	代 表 者	代表取締役 菅原 章
所 在 地	岩手県釜石市大渡町3丁目12-16		
事 業 内 容	紙器製作及び販売、紙袋、包装紙販売 漬物製造販売		
企 業 紹 介	「貼箱」とよばれる化粧箱の製造、パッケージ関連商品の販売の他に岩手県の伝統的な漬物「みのぼし南蛮」の製造販売を行っております。 伝統的な製法を後世へ伝えるとともに、働きやすい環境づくりや3Rの推進により持続可能な事業活動に取り組むことで地域貢献、地域経済の活性化に取り組んでまいります。		

2. 関連するゴール



以上

有限会社菅原紙器

SDGs宣言



宣言日 2025年3月3日

宣言者 代表取締役 菅原 章

当社は、手作りの「貼り箱」および地域の伝統食品である「漬物」製造販売を通じて、地域活性化・伝統文化の継承へ貢献するとともに国連の提唱するSDGsの達成に向け、下記の取り組みを実施していくことを宣言します。

重点的な取り組みテーマ	取り組み内容	関連するゴール
労働環境の整備	働きやすい環境づくりと従業員の健康促進 <ul style="list-style-type: none">働き盛り世代を中心とした健康づくり促進により従業員の働きやすい組織づくりと健康経営の実践に取り組んでまいります。いわて健康経営認定事業所の認定を取得。	  
3Rの推進	リユース・リサイクルの推進 <ul style="list-style-type: none">当社の貼り箱は、本来の目的である商品梱包材としての役割を終えた後も生活雑貨として再利用できるデザイン・品質として生産しています。漬物事業において生産時に発生する野菜の端材の再利用を促進し、環境負荷の削減に取り組んでいます。	 
製品・サービス 地域貢献	地域のコミュニティとの交流 <ul style="list-style-type: none">企業活動を通じて地元各種行事へも積極的に参加し、地域活性化への貢献に取り組んでまいります。貼り箱や漬物の伝統的生産技法を後世に継承することで、地域資源の積極的利用、地域経済の活性化に取り組んでまいります。	  

有限会社菅原紙器は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。